

建設文教常任委員会

開 催 日	令和5年3月8日
時 間	午前9時30分～午前11時12分
場 所	委員会室
出 席 議 員	岡山 克彦、山内 徳彦、成田 義之、久野 茂 飛永 勝次、大塚 祥之、浅妻 奈々子 (野々部 享議長)
欠 席 議 員	な し
出 席 理 事 者	永田市長 葛谷副市長 河口企画部長 石黒企画部次長兼人事秘書課長 林企画政策課長 岩田総務部長 飯田総務部次長兼財産管理課長 服部財政課長 長谷川建設部長 猿渡建設部参事 村瀬土木課長 川村土木課課長補佐 鈴木都市計画課長 木村都市計画課課長補佐 近藤都市計画課課長補佐 伊藤上下水道課長 中野上下水道課課長補佐 前田新清洲駅周辺まちづくり課長 天埜教育長 加藤教育部長 山本教育部参事 吉野学校教育課長 大沼学校教育課課長補佐 瀬尾学校教育課課長補佐 浅野生涯学習課長 藤田生涯学習課課長補佐 柴垣生涯学習課課長補佐 高山スポーツ課長 佐藤スポーツ課課長補佐 吉田学校給食センター管理事務所長 鈴木学校給食センター管理事務所所長補佐
関 係 職 員	栗本議会事務局長 後藤議会事務局次長兼議事調査課長 鈴木議事調査課係長
議案または協議事項	1. 建設文教常任委員会付託案件
備 考	傍聴者 なし

(時に午前 9時30分 開会)

建設文教常任委員会委員長 (岡山 克彦君)

皆さん、おはようございます。

定刻となりましたので、ただいまから建設文教常任委員会を再開いたします。

それでは委員会に入ります。

傍聴者の方お見えですか。

議事調査課係長 (鈴木 栄治君)

一般傍聴者の方お見えになりません。

建設文教常任委員会委員長 (岡山 克彦君)

本日は教育委員会の所管について審査していただきます。

また、飛永委員より電子機器の持ち込みの申請がありましたので許可をいたしました。

それでは、最初に議案第1号 令和5年度清須市一般会計予算案について、所管ごとに歳入、歳出続けて説明をお願いいたします。

吉野学校教育課長。

学校教育課長 (吉野 厚之君)

学校教育課長の吉野でございます。よろしくをお願いいたします。

議案第1号 令和5年度清須市一般会計予算建設文教常任委員会教育部所管分の歳入について、私から一括して御説明いたします。

それでは、令和5年度一般会計特別会計予算書及び説明書の6ページを御覧ください。

第2表、債務負担行為です。

上から4番目、夢広場はるひ整備事業は期間令和6年度まで、限度額2億8千81万円です。

次にその下、清洲勤労福祉会館整備事業は期間令和6年度から令和7年度まで、限度額8億5千428万2千円でございます。

次に、7ページを御覧ください。

第3表、地方債です。

まず、起債の目的及び限度額です。

下から3番目、社会教育施設整備事業は、限度額3億6千万円。これは春日公民館大ホール特定天井改修工事及び市立図書館大規模改修工事などに充てるものです。

次にその下、体育施設整備事業は限度額6億5千万円。これは清洲勤労福祉会館アルコ清洲の

ヒートポンプ等改修工事及び新川地域文化広場カルチバ新川のプール及びエントランス天井等耐震改修工事に充てるものです。

次に、起債の方法です。

起債の方法は、それぞれ普通貸借または証券発行です。

次に、利率です。

利率はそれぞれ4%以内です。

最後に、償還の方法です。

償還の方法は、政府資金及び県資金については、その融資条件によります。銀行その他の場合には、その債権者と協定する者によります。

続きまして、歳入です。

20、21ページを御覧ください。

上段の、14款使用料及び手数料、1項使用料、8目教育使用料、本年度予算額2千22万円です。

1節幼稚園使用料から3節保健体育使用料までで、主なものは社会教育、社会体育施設の使用料などです。

2枚おめくりいただき24、25ページを御覧ください。

上段の、15款国庫支出金、2項国庫補助金、7目教育費国庫補助金、本年度予算額9千248万1千円です。

1節小学校費補助金から5節保健体育費補助金までで、主なものは子育てのための施設等利用給付交付金などです。

2枚おめくりいただき、28、29ページを御覧ください。

中段のところ、16款県支出金、2項県補助金、8目教育費県補助金、本年度予算額5千781万9千円です。

1節教育総務費補助金から3節社会教育費補助金までで、主なものは市内8か所の放課後子ども教室に対する放課後子ども教室推進事業費補助金や、幼保無償化に伴う私立幼稚園授業料等軽減補助金などです。

続きまして、同じく3項県委託金です。

1枚おめくりいただき30、31ページを御覧ください。

上段の、5目教育費委託金、本年度予算額20万5千円です。

1 節教育総務費委託金で、中学校 2 年生の職場体験等に対するキャリアスクールプロジェクト事業委託金です。

3 2、3 3 ページを御覧ください。

2 段目の、1 8 款寄附金、1 項寄附金、4 目教育費寄附金、本年度予算額 1 千円です。

1 節教育総務費寄附金で受け入れ額の計上です。

続いて一番下の段。

1 9 款繰入金、2 項基金繰入金、1 目基金繰入金、本年度予算額 2 1 億 1 千 2 3 7 万 8 千円のうち 1 節基金繰入金、説明欄の一番下、義務教育施設整備基金繰入金 2 億円です。

これは 3 5 人学級に対応するための小・中学校の普通教室化改修工事等を施工するための基金繰入金でございます。

3 4、3 5 ページを御覧ください。

一番下の段の、2 1 款諸収入、5 項雑入、2 目雑入、本年度予算額 1 1 億 9 千 1 1 6 万円のうち 2 枚おめくりいただき、3 8、3 9 ページを御覧ください。

右側一番下の段の、9 節教育費雑入 3 億 4 千 7 3 6 万 9 千円です。主なものは、高等学校用地使用賃貸借料、B & G 地域海洋センター修繕助成金、学校給食費などでございます。

4 0、4 1 ページを御覧ください。

2 2 款市債、1 項市債、4 目教育債、本年度予算額 1 0 億 1 千万円で、1 節社会教育債と 2 節保健体育債でございます。

一つ目の説明欄、社会教育施設整備事業債は、春日公民館大ホール特定天井改修工事、市立図書館大規模改修工事を施工するための市債です。

二つ目の、体育施設整備事業債は、清洲勤労福祉会館アルコ清洲のヒートポンプ等改修工事、新川地域文化広場カルチバ新川のプール及びエントランス天井等耐震改修工事などを施工するための市債でございます。

教育部所管の歳入は以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

浅野生涯学習課長。

生涯学習課長（浅野 英樹君）

生涯学習課の浅野でございます。

引き続き、歳出について衛生費に係る生涯学習課所管分を説明させていただきます。

72、73ページを御覧ください。

4款衛生費、1項保健衛生費、3目環境衛生費、本年度予算額2億278万2千円のうち16節公有財産購入費です。

備考欄一番下から2段目の、一場公民館整備費でございます。

衛生費に係る生涯学習課所管分は以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

学校教育課長吉野でございます。

引き続き、学校教育課所管分の歳出について説明をさせていただきます。

90、91ページを御覧ください。

10款教育費、1項教育総務費、1目教育委員会費、本年度予算額236万9千円です。

1節報酬から18節負担金、補助及び交付金までで、主なものは教育委員会委員の報酬です。

続きまして、2目事務局費、本年度予算額3億7千482万3千円です。

1節報酬から21節補償、補填及び賠償金までで、主なものは県教職員2人分の派遣負担金。教育指導費、放課後子ども教室8か所の運営費、市内の幼児が就園している私立幼稚園に対し支払う入園料及び授業料等の施設等利用費などです。

92、93ページを御覧ください。

2項小学校費、1目学校管理費、本年度予算額6億1千327万円です。

1節報酬から18節負担金、補助及び交付金までで、主なものは小学校事務費では学校医等の報酬、パソコンなどの事務機器等の借り上げ料などです。小学校管理費では、光熱水費、施設修繕や保守点検委託、大型提示装置賃借料などがございます。小学校整備費では、普通教室化改修工事、インターホン更新工事等がございます。

94、95ページを御覧ください。

2目教育振興費、本年度予算額7千6万1千円です。

7節報償費から19節扶助費までで、主なものは教科用の消耗品、教科用備品、入学祝品、卒業記念品、要保護準要保護児童の保護者に学用品費、給食費等を援助する就学援助費です。

次に、3項中学校費、1目学校管理費、本年度予算額3億4千805万9千円です。

1節報酬から18節負担金、補助及び交付金までで、主なものは中学校事務費及び管理費で、

管理費では小学校と同様に、学校医報酬、事務機器等の借り上げ料、光熱水費、施設修繕や保守点検委託などでございます。中学校整備費では、普通教室化改修工事、インターホン更新工事などでございます。

続きまして、2目教育振興費、本年度予算額4千401万7千円です。

7節報償費から1枚おめくりいただき、96、97ページを御覧ください。

19節扶助費までで、主なものは教科用消耗品、学力検査、教材用備品購入、卒業記念品及び要保護準要保護生徒の保護者に学用品費、給食費等を援助する就学援助費などでございます。

次に、4項幼稚園費、1目幼稚園管理費、本年度予算額8千183万3千円です。

1節報酬から18節負担金、補助及び交付金までで、主なものは学校医等の報酬、幼稚園事務費及び管理費では消耗品費、光熱水費、保守点検などでございます。幼稚園教育振興費では、幼児用消耗品費や消耗教材費などでございます。

学校教育課所管につきましては以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

浅野生涯学習課長。

生涯学習課長（浅野 英樹君）

生涯学習課長の浅野でございます。

引き続き、生涯学習課所管の歳出について説明させていただきます。

5項社会教育費、1目社会教育総務費、本年度の予算額1億1千423万1千円。

1節報酬から、1ページおめくりいただきまして、98、99ページを御覧ください。

18節負担金、補助及び交付金までです。主なものは生涯学習講座や、サタデーキッズクラブなど開催する生涯学習推進費、8月6日の広島平和記念式典へ児童を派遣する平和学習推進費、二十歳のつどい開催費、納涼盆踊り、文化展などを行う文化活動費などでございます。

次に、2目公民館費、本年度予算額2億5千811万円。

1節報酬から18節負担金、補助及び交付金まででございます。主なものは、春日公民館整備費で、春日公民館大ホール特定天井改修工事などでございます。

次に、3目文化財保護費、本年度予算額2千470万1千円。

1節報酬から1ページおめくりいただき、100、101ページを御覧ください。

18節負担金、補助及び交付金までです。主なものは市指定文化財である山車などに対する指定文化財補助金や、西枇杷島問屋記念館の管理費などでございます。

次に、4目社会教育施設費、本年度予算額4億6千942万6千円。

1節報酬から14節工事請負費までです。主なものは、夢広場はるひの施設管理委託料や、市立図書館大規模改修工事などがございます。

生涯学習課所管分は以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

高山スポーツ課長。

スポーツ課長（高山 敬君）

スポーツ課長の高山です。

ここからは、スポーツ課所管の歳出説明をさせていただきます。

引き続き説明書の100ページ、101ページをお願いいたします。

6項保健体育費、1目保健体育総務費、本年度予算額7千459万4千円。

1節報酬から18節負担金、補助及び交付金まででございます。主なものは体育振興費では、全国大会出場激励費、4地区の体育祭費、春と秋の清須ウオーク費、体育協会他各種団体補助金などがございます。

2目体育施設費、本年度予算額11億58万5千円。

1節報酬から1枚おめくりください。102ページ、103ページ。

21節補償、補填及び賠償金まででございます。主なものとしまして清洲勤労福祉会館、いわゆるアルコ清洲と、新川地域文化広場カルチバ新川の管理費では、指定管理料、土地借り上げ料など、整備面ではアルコ清洲ヒートポンプ等改修工事、カルチバ新川プール及びエントランス天井改修工事、春日B&G体育館の武道館及びミーティングルーム改修工事などがございます。屋外体育施設費では、各施設維持管理費でございます。

以上が、スポーツ課所管分です。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

吉田給食センター所長。

吉田学校給食センター管理事務所長（吉田 剛君）

学校給食センター管理事務所吉田でございます。

引き続き102、103ページの学校給食センター管理事務所所管分を説明いたします。

3目給食センター費、本年度予算額7億320万2千円。

1節の報酬から18節の負担金、補助及び交付金まででございます。主な歳出としましては、

職員人件費における調理員等の会計年度任用職員の報酬、学校給食センター費の管理費における光熱水費、修繕料及び設備保守点検業務委託料、また運営費における小・中学校、幼稚園給食の賄材料費、更新を行います小学校用保冷バットの購入費などでございます。

教育部所管の歳出は以上でございます。よろしく願いいたします。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

それでは、質疑に入ります。

歳入の6ページ、7ページ質疑のある方は挙手をお願いいたします。

飛永委員。

飛永 勝次委員

飛永でございます。

確認ですけど、債務負担行為アルコ清洲8億5千ってちょっと数字が大きいので、確認させてください。

6年度から7年度までとありますが、これは2か年度にわたって8億。それとも1年度当たり8億。どちらでしょうか。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

高山スポーツ課長。

スポーツ課長（高山 敬君）

スポーツ課高山でございます。

債務負担行為6年度、7年度分けての金額の合計金額が載っています。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

飛永委員。

飛永 勝次委員

2か年度合計で8億5千ということによろしいですね。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

スポーツ課長。

スポーツ課長（高山 敬君）

そのとおりでございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

飛永委員。

飛永 勝次委員

これ設備が劣化しているものを直されたりとかされると思いますけれども、市民の税金をこっちに投資していくという格好になると思うんですが、その後例えば入場料が高くなるとか、そういったことはよくある話なんですけどこういったことは検討の範囲に入っているんでしょうか。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

高山スポーツ課長。

スポーツ課長（高山 敬君）

高山です。今のところそういった検討は行われていません。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

よろしいですか。他に。よろしいでしょうか。

岩田総務部長。

総務部長（岩田 喜一君）

総務部長、岩田です。

ただいま、スポーツ課長がお答えしたのをちょっと訂正させていただきたいんですけども、全庁的に使用料については見直しを来年度検討することにしておりまして、その使用料に基づいてアルコ清洲は利用料を定めることとなりますけども、見直しは来年度検討いたします。

以上です。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

いいですか、飛永委員。

飛永 勝次委員

大丈夫です。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

20ページ、21ページよろしいですか。

（ 「なし」 の声あり ）

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

24、25ページ。よろしいですか。

（ 「なし」 の声あり ）

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

28、29ページ。よろしいですか。

(「なし」の声あり)

建設文教常任委員会委員長 (岡山 克彦君)

30、31ページ。よろしいですね。

(「なし」の声あり)

建設文教常任委員会委員長 (岡山 克彦君)

32、33ページ。34、35ページ。ありませんか。

(「なし」の声あり)

建設文教常任委員会委員長 (岡山 克彦君)

38、39ページ。40ページ、41ページ。よろしいですか。

(「なし」の声あり)

建設文教常任委員会委員長 (岡山 克彦君)

じゃあ次に入ります。

72、73ページ。ありませんか。よろしいですか。

(「なし」の声あり)

建設文教常任委員会委員長 (岡山 克彦君)

90、91ページ。

飛永委員。

飛永 勝次委員

飛永でございます。

事務局費のところ、青少年家庭教育相談費8万8千円のところでちょっと教えてください。

主要施策は273ページになります。

事業目的としては、いじめ、不登校、虐待などの悩みを抱える児童・生徒及びその保護者からの相談や、学校現場などの問題行動等に取り組む教員に対して専門的視野から助言、指導云々とございまして、今社会情勢的にも非常に問題視、問題視としてはいかんですね、一つの大きな子どもたちの未来を開くために、一つ大きな課題として大人が取り組まなきゃいけないという課題であると思います。

事業内容のところの一つお聞きしたいのが、(1)番の相談員さん4名見えます。うち3名は県補助要綱に基づくスクールソーシャルワーカーとあります。県補助要綱に基づくスクールソーシャルワーカーとはどういう方々ですか。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

学校教育課吉野でございます。

学校経験元教員等も含めて、スクールソーシャルワーカーとして認めるというような要綱でございます。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

飛永委員。

飛永 勝次委員

その元教員の方々の保有していらっしゃる社会的な資格、国家資格はどんなものがありますか。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

特段資格はございません。ただ研修等そういったことは受けておるところでございます。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

飛永委員。

飛永 勝次委員

私、実は手元に日本ソーシャルワーク教育学校連盟一般社団法人か一般公共法人がどっちかだと思んですけども、そちらの資料をちょっと今見ておりますが令和2年4月改正でスクールソーシャルワーカーの選考とあって、社会福祉士や社会保険福祉士等の福祉に関する専門的資格を有する者からという一文が入っています。ここをどう捉えられますか。今の資格に関しては特段要りませんと言いましたが、この一文ありますけども、この一文をもって勉強してというスクールソーシャルワーカーにという方が結構実は見えるんですが、現実的には。清須市としてどう捉えられますか。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

もちろん持っておれば、よりよいことは確かだと思いますけれども、当然学校とのつながりが大変重要になってきておりますので、また県のスクールソーシャルワーカーの要綱のほうでも、教員でも補助金のほうは認めるというふうに考えておりますので、今の現状でも問題ないというふうに考えております。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

飛永委員。

飛永 勝次委員

あえて聞かせてもらっているのは、今教員でも問題ないという発言もう一回ありました。本会議場でも多分あったと思います。これスクールソーシャルワーカーの職務として大事な仕事というのはいわゆるアセスメント。現状の分析と、調査と分析。アセスメントって福祉の業界では当たり前に使われているアセスメントという言葉なんですけども、これちょっと見ますとSSWと言いますがあえて。職務としては、地方自治体アセスメントと教育委員会への働きかけ、学校アセスメントと学校への働きかけ、児童・生徒及び保護者からの相談対応ケースアセスメントと事案への働きかけと。必ずアセスメントって職務の中に出てくるんですね。教員免許を持っている方って、もしアセスメントのこと知っていらっしゃったら今言った教育連盟、日本ソーシャルワーカー教育連盟の教育課程という研修を受けているはずなんです。アセスメントできれば。できる方ならば。もっと言うと、自分の勤めていた学校のアセスメントってできるんですかね。客観的視線かなり必要だと思いますけども。ちょっと僕スクールソーシャルワーカーの選考に関して、一般質問の中での答弁もありましたけども、教員の免許のある方がスクールソーシャルワーカーですと言い切っちゃっていいものかどうか。もう一回言いますよ。現行法では、スクールソーシャルワーカーの選考として、社会福祉士や精神保健福祉士等の福祉に関する専門的な資格を有する者からと書いてあります。ちょっとどうかと思っております。現状4人。来年度はスクールソーシャルワーカー3人含めて4人の方が相談員として清須市のために身も心もささげて働いてくださると。子どもたちのためにということだと思います。1月に実は仙台市というところに視察に行きました。そちらではもう学校ごとにスクールソーシャルワーカーを設置しないと。子どもたちの問題課題というのがあまりにもカスタマイズされていて、教育長も言われたと思うんですけども非常に複雑な課題が絡み合っておって、教員免許を持っていらっしゃる方が社会福祉の仕組みなりからくりなり、その方々の問題を聞いて、可能性を開いていく方向の助言ってできるの

かなという疑問をそういった関係の方々から僕聞きました。できるんですか。社会福祉士がまだなり手が少ないっていう、制度としては比較的まだ新しいのかな。スクールソーシャルワーカーはそのものは平成20年から文科省が取り組んでいる事業になっているはずなんですけれども、ちょっと来年度出生率が1位2位をずっと続けておって、今年度も全体の出生数は下がるものの、多分愛知県では上位の出生率ということになると思います。子育ての次は必ず教育ですし、現状でもこれ結構大きななんていうんでしょう、未来の可能性を開くための大事な一つの僕は政策だと思っておるんですけれども。教育長、ちょっと一言いただけますか。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

天竺教育長。

教育委員会教育長（天竺 幸治君）

教育長天竺でございます。

今委員御指摘のとおり、スクールソーシャルワーカーの存在意義というのは大変大きいと思っております。来年度1名増員の予定をしております。現在、教員及び元校長でございますが、やはり30有余年に及ぶ学校教育における経験、知見というのはこれはやはり計り知れないものがございます、やはり様々なところにつなぐ力、それからネットワーク。非常に多くのものを持っております。これは必ず寄与していただけるものと信じております。それから今御指摘にありました社会福祉士、それから精神保健福祉士、当然これは教育に関する専門的な助言がいただける方でございますので、当然こういった方々も念頭に候補には置いて増員は考えていきたい。もちろんやはり人材の面でもございますので採用に当たっての面談等を通しまして、やはりそこは十分慎重に考えていきたいというふうに思っております。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

飛永委員。

飛永 勝次委員

ありがとうございます。スクールソーシャルワーカーのお仕事の中で、結果的に肝になってくるのが僕アセスメントだと思っているんですね。アセスメントというのは、福祉の業界ではもう当たり前で、その人1人のために問題課題を一刻も早く洗い出して、支援をしていく制度につなげていく、またそういう人に介入してもらおう。こういったことをやっているわけです。ただ学校もこういったことが必要であると言われて久しい中で、いまだにアセスメントの仕事ができる人

たち、経験のある先生たちのお力はもう当然お借りするのだと思うんですけども、やっぱり現代的な問題課題を浮き彫りにして、未来ある子どもたちを一刻も早くみんなとともに一緒に教育という現場で楽しく健やかに育てていただけるためにも、このアセスメントという作業は結構骨が折れるというか、ことであると思いますので、ぜひちょっとスクールソーシャルワーカーの配置の仕方とか、今後の在り方とか、できるだけ早くですよね。もう多分かなり清須市も都市化してきていると思うので、何年も出生率がトップになってくると。早く親御さんたちが安心していただけるような教育の体制の一つの重要事項として取り組んでいただくことを要望して、質問を終わります。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

他、よろしいですか。

（ 「なし」 の声あり ）

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

92、93ページ。

浅妻委員。

浅妻 奈々子委員

浅妻です。

小学校運営協議会委員報酬というものが本年度から入っていきまして、次の95ページにも中学校運営協議会委員報酬というのがあり、今年度より小・中学校へ学校運営協議会が設置されること、と新たになっておりますけれども、この事業の目的と内容を教えてください。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

学校教育課吉野でございます。

運営協議会いわゆるコミュニティスクールでございますけれども、保護者や地域住民等が一定の権限と責任を持って学校運営に参加することで、育てたい子ども像だとか、目指すべき教育のビジョンを共有して、目標の実現に向けて協議を行っていく組織だと考えております。

事業内容といたしましては、保護者や地域の方々が学校と一緒に子どもたちに関する話の話し合いを行う場だと。それが目的だと考えております。話し合った結果で、学校や地域の人たちや、地域学校協働本部のボランティアの人たちがお互いに協力しながら学校や地域をよく

するための活動を進めていくことだというふうに認識しております。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

浅妻委員。

浅妻 奈々子委員

今、学校と地域が力を合わせてということを伺ったんですけども、運営協議会は教育委員会が設置するものになると思うんですけども、ここにどういった方々をどういう基準で協議員に選ぶことを想定されているのでしょうか。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

学校教育課吉野でございます。

対象学校に在籍する児童・生徒の保護者や地域住民、例えばPTA役員、それから学校評議員として関わりがあった方々、それからそういった対象の学校の運営を手助けする活動を行っている方で、地域学校協働活動推進委員、それからその学校の校長とか教職員等、学識経験のある方々が委員になるというふうに想定しております。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

浅妻委員。

浅妻 奈々子委員

ありがとうございます。もちろん今まで関わっていた方、詳しい方が入られるというのは非常にいいと思うんですけども、コミュニティスクールって今検索等をしますと文部科学省のサイトが出てきていまして、役割を見ますと大きく三つありまして、校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。学校運営について教育委員会または校長に意見を述べることができる。教職員の任用に関して教育委員会規則で定める事項について教育委員会に意見を述べるということになっております。このコミュニティスクールにはすごく非常に期待していまして、開かれた学校運営で地域と学校が力を合わせて、今本当に教員の方の働く環境のことであったりとか、今出ましたけども子どもたちの問題というものもすごく複雑化していて、それが力を合わせることでよりよい教育環境をつくるというもので、すごく私は期待をしているんですけども、

教員や協議会の人たちが何のために行うかということを理解することはもちろんですが、子どもたちや保護者、地域の方々にもこのような取り組みが始まるよということを知っていただく必要があって、知っていただいたうえで入っていただく方というのも重要なことと考えております。このことに関しては教育委員会がリーダーシップを取ってコミュニティスクールの目的やビジョンというものを明確に示す必要があると考えておりますが、そういった周知であったり、どのようにすごく難しいと思うんですけれども、どのようなスケジュールでコミュニティスクールという組織を立ち上げられていくのか。理解していただく対策や、スケジュール等を教えていただけますでしょうか。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

どんな形で知っていてもらうかということに関しては、委員に対して先進地、いろいろコミュニティスクールを既に取り入れているところあると思うんですけれども、そういった先進地の方を招いた研修そういったものを行うことで、まず皆さんに理解を深めていてもらいたいと思っております。その方々から活動を通じて、さらに広く知っていてもらうように進めていきたいと思っております。どんなようなスケジュールで立ち上げていくのかということにつきましては、まず当面は委員の方々との関係性づくり、こういったものを時間をかけてやっていきまして、学校の課題に対して地域学校協働本部との協働を円滑に行うことができるように協議することから始めていきたいというふうに考えております。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

浅妻委員。

浅妻 奈々子委員

ありがとうございます。しっかりと進めていただきたいと思います。今、地域学校協働本部のお話が出まして、こちらはもう予算がついて既にボランティア等始まっていると思います。9月のときに質問させていただいたときにも、コミュニティスクールと連携していくものだというような答弁をいただいています。そのときにはちょっと西枇杷島地区のほうから始まってということは伺ったんですけれども。学校協働本部に関しましてはもう全部の地区が立ち上がって、学校内での問題を解決するというか、ボランティア的な活動をしているという認識でよろしいでし

ようか。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

浅野生涯学習課長。

生涯学習課長（浅野 英樹君）

生涯学習課浅野でございます。

委員のおっしゃいました地域学校協働本部、各学校のほうで小・中学校活動しております。学校のほうの要望とかをお聞きしながら、何ができるかということでボランティアさんとかの募集をしたりとか、そういったことで要望とかをできる限りかなえているというような状況でございます。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

浅妻委員。

浅妻 奈々子委員

ありがとうございます。もう既に活動されている方々もいますし、おそらく地域学校協働本部には関わっていないんだけど地域のボランティアをされている方というのもたくさんいらっしゃって、もちろんPTAもPTAで他に存在しておりますし、それぞれ違う団体だとは思いますが、でもコミュニティスクールが立ち上がってくると重なる部分であったりとか、本当は学校に関わりたいけれども関わっていない方とか、そういう方もちょっとお話は聞いたりしますので、本当に全体を見据えてというか進めていただいて、軽減できるところは軽減して、協力体制を取れるところは取ってということで進めていただきたいと思います。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

要望でよろしいですか。

浅妻 奈々子委員

大変期待しておりますので、どうぞよろしく申し上げます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

他。

大塚委員。

大塚 祥之委員

大塚です。

小学校整備費についてお伺いたします。

主要施策の280ページになりますけども、普通教室改修工事を行いまして、児童の増加や35人学級に対応する事業内容というふうになっておりますけども、今後もこれからは児童の人口増の動向、出生率も含めてしっかりと注視をしていただいてこういった整備計画というのを策定をお願いしたいということと、あともう一点なんですけども、私がちょっと12月に質問をさせていただきましたが、ちょっと学校の建て直しということで整備ということでお伺いたしますけども、あれから横断的な各課との連携だったりだとか、もし協議等がこの期間にありましたら内容等をちょっとお聞かせください。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

学校教育課吉野でございます。

12月の議会の一般質問の後、都市計画課のほうと現在の土地区画整理の状況について情報共有を行っております。JR清洲駅前の土地区画整理のほうでは夏頃から保留地のほうを販売していきたいというような情報も得ております。

また、一場東部のほうの事業エリアのほうも、まだ確定はしておりませんがエリア的には今こういったところを考えているというような部分もお話を聞いております。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

大塚委員。

大塚 祥之委員

ありがとうございます。夏JRの保留地の件と一場東部ということで東部も令和6年ぐらいから徐々にとということも聞いておりますので、またそういった横断的な情報を取っていただいてしっかりとしたこういう35人学級もそうですし、建て直しということもございますので、そういった情報をしっかりとつかんでいただくようお願いいたします。

以上です。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

他。よろしいですか。

94ページ。

山内委員。

山内 徳彦委員

山内です。

同じく小学校整備費のところ、主要施策280ページもこれも同じくなんですけれども、清洲小学校のところ、外周フェンス取り替え工事というのがあるんですけれども、この取り替え工事、工事をするに至る基準というか、どれだけの期間があって変えるのか、それとも汚いから、汚れているから、壊れてるから変えるのかという基準というのは今あるんでしょうか。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

学校教育課吉野でございます。

明確な基準というものは持っておりませんが、今回清洲小学校のフェンスの改修につきましては、かなり状態が悪かった、ちょっと危険もあるというところで改修をするというふうな予算を計上させていただいたんですけれども、もちろん他のところも多少やっぱり傷んでいるところのフェンスがあるということは認識しております。そういったところは学校とも優先順位を決めながら、やれる部分小規模な修繕等、またあるいは大規模な修繕等が必要な場合にはまた調整しながら予算計上のほうをしまいたいと思っております。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

山内委員。

山内 徳彦委員

今のお話で大体把握されているということなんですけど、御存じかとは思いますが新川中学校のフェンスが結構穴開いていたりするんですけど、その都度、先生方かPTAの方が針金で修繕している状況で、中学校の体育館の前の道がちょっと歩道が狭くて、そこが通学路になっていて針金が飛び出していたり、あと新川中学校はつた性の植物がはっていて、下だけばつんと切つて枝がすごい残っている状況で、小学生にとっても危ないし、あんまり手入れがされていないところを毎日見ながら通学するというのもちょっとどうなのかなというのがありますので、ちょっと取り替え基準を何か目視をすとかというのもちょっと取り入れてやるっていうのはどうですか。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

もちろん学校のほうは目視をして、定期的に点検は行っているところではございます。そういった部分も含めて学校と今後調整していきたいと考えております。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

山内委員。

山内 徳彦委員

ぜひ柔軟な対応をお願いします。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

次に、94、95ページ。

浅妻委員。

浅妻 奈々子委員

浅妻です。

95ページの、小学校入学祝品費。主要施策の概要が282ページのランドセルについて、ちょっと9月の委員会でも質問させていただきましたけれども再度お尋ねいたします。

昨年度と予算額が増えております。令和5年度はタブレット用のポケットが追加されたデザインにされると主要施策の概要P21にありますが、構造上に大幅な変更が予定されるのでしょうか。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

学校教育課長吉野でございます。

令和5年度のほうには、タブレット用機器の管理がしやすいように専用のポケットのほうを追加することと、あと衝撃等に耐えられるような仕様とするとともに、原材料費のほうの高騰も重なりまして2割ほどの単価が上がっております。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

浅妻委員。

浅妻 奈々子委員

ありがとうございます。今ちょっと2割ほど単価が上がったということをおっしゃられたんですけれども、ランドセルというのほどのように発注されているのか。入札によって決められているのでしょうか。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

市内なんですけれども、1社かばんを製造している業者がございます。そちらのほうから見積もりを徴収しているところがございます。その価格は他社の見積もりよりも著しく安価な価格でございまして、しかし品質や性能などは一般のものと比較いたしましても全く遜色はございません。そういったところで地方自治法の施行令167条の2の1項7号というところを適用いたしまして随意契約を行っているところがございます。

また、6年間の修理対応のほうも迅速に行っているような状況でございます。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

浅妻委員。

浅妻 奈々子委員

浅妻です。今、修理対応も行っているというのを聞いて、実際に修理してもらったよという声も聞いていますし、ちょっと私のほうでもいろいろと価格見てみたんですけれども、やはりかなりお得にやっっているなとは思っていますので、今後も御協力いただけるように進めていただければと思います。

もう一点なんですけれども、色についてなんですけれども前回も質問させていただきましたが、今男子は黒、女子は赤のランドセルを渡しています。ジェンダーレスの観点から、茶色や紫のような中間色をつくる考えはありませんかと9月のときにお尋ねしたんですけれども、その後の検討はされておりますでしょうか。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

現在、色のサンプル等を取り寄せてどんな感じの色なのかということを確認しております。

また、全国的な色の傾向こういったことも調べております。現在の先ほどの業者の方は地域貢献を含めて本市の子どもたちのためにとという考えで、これだけの数を著しい安価な価格で請け負っていただいています。ですのでちょっと複数の色という部分での注文には対応ができないということがございます。そういったところで複数の色の選択が個々にできるということもちょっと困難でございます。今後はそういった児童や保護者などの意見を聞いたりするそういった必要性も含めまして、今のまま赤と黒でいくのか、単色一色でいくのかどうか、変更する場合の時期など、そういったことも含めて多角的に検討をしていく必要があるというふうには考えております。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

浅妻委員。

浅妻 奈々子委員

ちょっとすごく苦労されているんだなっていうことはよく分かったんですけども、やはり子どもたちの希望に沿わなければ、せっかくやることに意味がないのかなと思いますので、よくよく意見を集約していただきたいなということと、市のジェンダーに対する姿勢といいますか考えという面もありますので慎重に検討していただきたいんですけども、迅速に進めていただければなと思います。

最後に、こちらは提案ですけれどもランドセルの入学祝品は、やはり多くの保護者の方がすごく喜んで見えます。最後、またちょっと処分に困るというようなことがありまして、思い出の品なので捨てづらいとか、市からせっかくいただいたものなのできれいな状態であっても売るとかそういうこともなかなかばかられるという話も聞いておりまして、例えばですけれども海外に寄附するなどして清須市の子どもたちを支援したものが、次は海外の子どもたちを支援するというような流れをつくってもいいのかなと思っております。もちろん送料とかいろんな問題はありますけれども、子どもたちも誇らしく市のアピールとして、そういったことも御検討いただければなと思います。こちらは要望で終わらせていただきます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

よろしいですか。

飛永委員。

飛永 勝次委員

飛永でございます。

小学校就学援助費、小学校要保護のところと、小学校特別支援教育のところちょっと聞かせてください。284ページ、285ページになります。

要保護要保護のところは、ちょっと令和4年度の予算の施策概要の数字がベースなんですが、令和4年は292人見たんですね。これが本年度266人ということで、結構がくっと減っているんですけども、これは何かあったんですか。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

こちらのほうは、今現在要保護要保護のこういった援助のほうを受けている方と、新しく新規で入ってくる1年生というところで、ある程度の予測というところで児童が減っている部分だとか、あと入学前支給、そういったところからの数字で現状の数字を割り出しておるものですか。それと特段これという理由はないというふうに考えております。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

飛永委員。

飛永 勝次委員

飛永です。

何らかの助成を受けなければならなかった方々が、受けなくてもよくなったと。それはよきことである場合と、そうでない場合とあると思います。これ小学校なので、後ろにあります中学校のほうに行ったのかなと思って見てみたんですけども、特にじゃあ中学校のほうが増えたかというところそういうわけでもなかったもので、ちょっと何かかなと思って。ちょっとこういう動きはやっぱりちょっと気になってしまうので聞かせていただきました。何らかの形で現場でフォローができていたりすればいいかと思うんですけども、またよろしくお願いします。

あと285ページのほうなんですけど、令和4年度の給食費のところだけちょっと見ていっているんですが、令和4年度の予算書は合計55名だったんです。それがこれ79名来年度。西枇杷島はもともと10名が13名。古城は5名が6名。清洲は13名が21名。清洲東は9名が9名のまま。新川は4名が7名。星の宮は4名が8名。桃栄は5名のまま。春日は5名が10名ということになっていますけども、これも特別支援学級に通う児童というのは、何らかの障がい

抱えていらっしゃる児童さんである保護者の方への支援だと思うんですけども、現場的にはこの方々がこれだけ増えている状況で、例えばこの方増えた分だけ皆さん学校に来られるとしたら、現状小学校ではそういう専門の方の加配が必要になってくると思うんですけども、こういったところは今背景的には人数が結構増えているので、その加配の部分のこととか、どんなふうにお考えというか、どんなふうに対応というかだけちょっとお聞かせ願えると。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

何らか障がいを持っておられるお子様が増えている事実は確かに増えておる現状でございます。そういった加配の部分につきましても、県のほうに上げてできるだけ対応できるようにしているところでございます。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

飛永委員。

飛永 勝次委員

愛知県の的にも増えているんですか人数というのは。そうするとこういう専門の方を加配しようと思うと専門の方をどこかで探してこないといけないですけども、そういった需要と供給のバランスは愛知県のにはうまくできているんでしょうかね。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

教育部参事。

教育部参事（山本 由佳君）

教育部参事の山本です。

統計を取っているわけではないので、愛知県で増えているかどうかというのは明確ではありませんが、この清須市でいうと特別支援学級は今年度、来年度に向けて3学級増ということになっています。種別によって学級数が増えています。教員のほうはそれに対しての配当数というのが決まっておりますので、教員もそれによって数は増えております。清須市として少しずつ増えているというふうには感じております。

以上です。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

飛永委員。

飛永 勝次委員

今、御丁寧な御答弁いただきましたけども、こういった経済的な支援をしながら現場の学校でもそういった対応をきちんとしていただいてフォローができているという認識でいいのかなというふうには思うんですけども、親御さんたちは多分小学校の段階ですと何らかの障がいがありますよということは診断書を取ったりとかしていらっしゃると思うんですが、こういったことを相談する窓口が清須市には多分今のところまだないのかなと思っております。児童発達支援センターなるものが。来年度どうなるのかちょっと分からないんですけども。いろいろと聞き始めのこともありますしね。こういったこともフォローをしていかないとというニーズが増えていると思うんですが、ちょっと障がいを持ったお子様たちへの支援、保護者の方への相談窓口ということで、学校はどうやって考えていらっしゃるか。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

私どものほうに主事のほうを、学校のほうからの主事がおりますので随時そういった教育相談等を受けて相談に乗っておりますので、そういった対処、対応方法についてもそういった保護者の相談には乗っておるような状況でございます。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

飛永委員。

飛永 勝次委員

専門的な対応が必要になる場合も多いかと思いますが、そういう場合はそういう専門の清須の役所の中に見える専門家の方とか、そういったところにつないで親御さんがなんとか気づつなくなることなく相談ができているかということはどうでしょうかね。学校の先生からの連携というか。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

必要に応じて福祉部門のほうとも連携をしているような状況でございます。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

飛永委員。

飛永 勝次委員

多分福祉の所管で誰か聞くと思うんですが、現状はこういった相談窓口になるところは清須市には設けられていないと思うんですけども。これだけ人数が増えていく中で今後どのようにというのは企画部長いかがですか。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

河口企画部長。

企画部長（河口 直彦君）

企画部長の河口です。

今、委員おっしゃられた案件。個の案件なんですけれども、そういう話じゃなくてももう少し俯瞰的に大きな福祉という制度でものを見たときに、以前から議会のほうでも取り沙汰されております、重層的支援というのがまさにそれに当たるものだというふうに理解しております。こちらのほう来年度から福祉のほうで地域福祉計画も策定のほう着手されますので、そういったところにおいて重層的支援のほうも積極的にうちのほうも動かして行って、委員言われるようなオール福祉の相談の場所はどこだということも含めて検討のほうは始めていくと考えております。

以上です。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

飛永委員。

飛永 勝次委員

飛永でございます。

答弁ありがとうございます。今のさっきのソーシャルワーカーの話もそうなんですけども、やっぱり非常に多重的に問題が変わっていて、なおかつ個人個人で状況が違くと。これ障がいを持っているお子様を抱えている保護者の方も僕は同じことだと思っているんです。そうすると将来の可能性を見たときに、またその道も、開き方も、当然1人1人違うと思うんです。なので非常にたくさん仕事が集まってくると思うんですけども、今このときにここに取りかかっておかないと、せっかく人口が増えているまちで市民の期待に応えているんだろうかということに、はてなマークがついてもよろしくないなというのは思いますので、ぜひしっかり連携を取れる体制

をここからさらにつくっていただければなど。要望して終わります。

以上です。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

質疑の途中ですけど休憩に入りたいと思います。

10時45分から再開いたします。

（ 時に午前10時31分 休憩 ）

（ 時に午前10時45分 再開 ）

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

ただいまより、委員会を再開いたします。

続きまして、96、97ページ。

飛永委員。

飛永 勝次委員

95でまだあるんやけど。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

95、終わりましたけども。

浅妻委員。

浅妻 奈々子委員

いいですか。浅妻です。97を基準にしたいと思います。

中学校卒業記念品費についてなんですけども、関連して小・中学校の卒業記念品について伺わせていただきます。

施策概要では、283ページになります。

今、小学校の卒業記念品が英和辞書で、中学校の卒業記念品が判子になっているんですけども、小・中学校でタブレットが導入されて調べものというのは、もう辞書ではなくてタブレットが基準になると思いますし、今の子どもたちが今後辞書で引く機会と、タブレット等で引いていく機会ってどっちが多いのかなと思うと、タブレットを使いこなして必要な情報をネット上から取るという事のほうが重要なのかなと思ひまして、ちょっと卒業記念品を英和辞書というのは、今後あまり必要がないのかなと思いますので変更の予定を考えるとというのはありますでしょうか。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

学校教育課吉野でございます。

タブレットも確かに有効性ということももちろん認識はしておりますが、辞書を使って調べるということも、学習においては大切なことの一つだというふうに考えております。例えば英単語なんかを一つ一つつづりを確認しながら調べたり、辞書で引くということはそういうことになると思うので、そういった使い方をしておりますと当然調べたこと以上の情報なんかも、調べようとした単語だけじゃない、それ以外のことも情報として得ることができると思いますので、それは語彙を増やすといった、そういうことにもつながっていくと思います。ですので卒業記念品としての辞書は意味があるというふうに考えております。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

浅妻委員。

浅妻 奈々子委員

ありがとうございます。今のところのお考えは分かりました。

続いて、中学校の記念品の判子については、こちらも今後印鑑をなくしていこうという流れがある中で、それを記念品にしているのはどうかなと思うんですけれども、こちらもお考えをお聞かせいただけますでしょうか。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

学校教育課吉野でございます。

現在、押印廃止という流れというものもあるのも認識しております。しかし印鑑登録といった、そういった行政の役割というのは今も存続しております。そういった中で、成人年齢というほうも18歳に引き下げられまして、中学校から卒業しても3年で成人ということになってまいります。そうなりますと契約といったことも自分の意思で可能にもなりますので、そういった中で自身の印鑑を持つということは大人としての自覚といったものを促すといったところで必要なものだというふうに考えておりますので、印鑑というものもそういった趣旨で卒業記念品として配付したいというふうに考えております。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

浅妻委員。

浅妻 奈々子委員

ありがとうございます。英和辞書と判子についてどのように考えられているかというのはお伺いして分かりましたけれども、それでもやっぱりちょっと検討を今後していただけたらなと思いますし、卒業記念品ということで生徒の心に残るということも大事だと思いますので、例えば在校生が考えるとか、そういうのを取り入れてもいいのかなと思いますので、今後検討材料に入れていただければと思います。要望で終わります。

以上です。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

他。

飛永委員。

飛永 勝次委員

飛永でございます。

幼稚園費のところでございます。主要施策概要は292ページになります。

幼稚園児の園児数なんですが、一昨年は148人。3、4、5歳合わせて。来年度の予定としては120人ということで、年々減ってきているんですけども。国としてはこども園を推進をしている。幼稚園である間は1校ありますけど財源としては一般会計からの財源で8千万ということになるんですけども。こども園化すると半額補助が国からあるというふうになっておるんですが、今後の市の幼稚園の在り方というのはどんなふうを考えていらっしゃるかだけ教えてください。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

学校教育課、吉野です。

幼保無償化というものが始まってから、確かに園児というのは減ってきておりますが、このところでほぼある程度の数字にもう定まったかなというふうには認識しております。保護者の意見を聞きましても、公立の幼稚園というのは現在も必要とされているというふうには認識しておりますので、現在においてはまだ幼稚園というものを継続していきたいというふう考えており

ます。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

飛永委員。

飛永 勝次委員

こども園、新しくできているものなんかは定員がすぐに達成してしまっていて、空き待ちみたいなことがあったりするんですよね。またちょっと話が違ってしまいますけど、0、1、2歳やなんかも預かってもらえないということで、公立のどこ2件落ちましたという話が僕に入ってきたりしているんです。なのでその中で子育てという大きな枠を見たときに、何か急激な転換って僕当然求めませんけども、何らか地域に貢献していけるような幼稚園の在り方とかがって何か模索できないかなと思うんですがいかがでしょうか。ちょっとあれですかね、ぼやっとした質問で申しわけないんですけど。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

加藤教育部長。

教育部長（加藤 秀樹君）

教育部長加藤でございます。

おっしゃられるように、今学校教育では西枇杷島第1幼稚園というところが所管で持っております。市としてはもちろん保育園もございます。公立の幼稚園もあるということで、もう全体的に子どもたち小学校以下のお子さんたちの居場所と申しますかということは検討しております。幼稚園も今おっしゃるのように、人数も徐々に現実としては減ってきております。これはもうもちろん民間の認定こども園とか、そういったものが進んでおるといふ現状でございますが、ただしとは言ふものの120人という人数は今おられるものですから、この子たちを今度どこに、保育園が全部受け取れるという話でもございませぬ。親御さんが働いていないといけないものですから。そういったようなことも総合的には市内では検討をしております。が、今現在はやはり幼稚園というのにも需要も一定量あると認識はしておりますので、ここを継続しながらどういった方法がいいのかというのは模索をしておる状況でございます。

以上です。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

飛永委員。

飛永 勝次委員

たしか、幼稚園教諭の方資格を取ると、保育園の保育士の資格の受験に当たってかなりいろんなことが免除になって逆に言うを取ってくださってという形に今なっているんですね。流れ的に。そうするとそういう方々が人材として当然こども園のほうに流れていったりしますので、いわゆる幼稚園に預けたい人のニーズに応えていくクオリティというものをちょっと考えなあかんのじゃないかなという感じはしています。公立とはいえですよ。子育て全般からいうと、今ちようど通常国会やっていますけども、来年度の予算に衆議院通過した中にはやっぱり子育てに関してかなり異次元のって話があって、中には専業主婦の方でも子どもが預けられるようにという政策が転換される可能性も実はあるんです。なので国として全体的に子育てって非常に重要な今未来に対しての投資になるようにということで、重要なテーマになっておるものですから、市としても動向をしっかりと見ていらっしゃるとは思いますけれども、在り方というものを特に来年度予算の執行されたときに、何らか方向性が新しいものが出てくる気もしますもんですから、あえてちょっと質問させていただきました。出生率ナンバーワンの自治体としての未来を開くたくましい施策に期待をして質問を終わります。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

98、99ページ。ありませんか。

飛永委員。

飛永 勝次委員

飛永です。ちょっとこれも最近の社会情勢の中の話で、男女共同参画社会推進費のところなんですけども、国会の答弁の中でも男女共同参画社会ってどうだって話が出たんですね。ジェンダー平等ということがずっと言われていて。今回の国会で成立するかどうかちょっとまだ議論がなっているかこれから佳境に入っていくんじゃないかなと思うんですけれども。ここに関して男女共同参画社会ということになってはいますけども、清須市としては逆にジェンダー平等ってどんなふうに関後かじ取りが必要かどうかということってお考えだけちょっとお聞かせください。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

浅野生涯学習課長。

生涯学習課長（浅野 英樹君）

男女共同参画につきましては、昨年度末に推進プランを策定しまして、その中でそういった男女だけではなくてLGBTQ、もしくは障がい者とか高齢者とかのものを理解していきましょう

というような感じのプランとなっております。その中で実際にやっているのは講演会だとかそういったこともやっています。講演会の中でも今年度につきましては、えみの会のほうが男女の役割分担というようなアンケートを取ったりだとかということをしていただいております。あとプラス県でやっています女性の活躍促進宣言についても、いろんな企業さんのほうにお話をさせていただきまして宣言してください、清須市も宣言させていただきました。あとそういったところも進めていきたいなと思っております。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

飛永委員。

飛永 勝次委員

分かりました。新しいテーマという大変ですけども、取り組まなければいけない材料が増えているということは大変だと思うんですけども、理解増進法が今国会で可決できるのかな。可決したらして来年度ってやっぱり動きががばっといろいろ変わったりとか、すぐ何かやんなきゃいけないとかってということにもなるんですかね。まだちょっと決まっていないので仮定の質問は答えられないで終わってしまうかもしれないけど、ちょっと今何か大きく変わるのかなと思って。聞かせてください何か。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

浅野生涯学習課長。

生涯学習課長（浅野 英樹君）

生涯学習課の浅野でございます。

実際の理解増進法につきましても、どういった内容になるかということがまだはっきり決まっていないという状況でございますし、その辺のちょっと中身のことを注視して清須市で何ができるかということを考えていきたいと思っております。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

よろしいですか。

100、101ページ。

大塚委員。

大塚 祥之委員

大塚です。にしびさわやかプラザ費ということで伺います。

主要施策は、313ページになります。

さわやかプラザ内のトレーニング室にエアロバイク等々があって、皆さんの健康増進にも役立っていると思うんですけども、エアロバイクが故障したために修理のために1台撤去されたというふうに聞いております。今後こういった修繕等も含めて、どのようなお考えをお持ちなのかちよっとお聞かせください。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

浅野生涯学習課長。

生涯学習課長（浅野 英樹君）

生涯学習課の浅野でございます。

さわやかプラザのトレーニングルームにつきましては、建設時平成16年なんですけれどもそのときから稼働しております。ただその時期から稼働している機械でございまして、毎年維持メンテナンス、安全に利用していただくために保守等は欠かさずやっております。ただしその中でやはり修理が可能かどうか、修理が不可能の場合につきましては、やむを得ず撤去させていただいたということでございます。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

大塚委員。

大塚 祥之委員

今、長年使われて修理ができないものなので撤去ということだったんですけども、本当にさわやかプラザのトレーニングルームの使用料金を見ても御高齢の方は180円ということで、一般の方も450円ということで、すごく皆様に寄り添った設定にはなっていると思いますんで、また地域のいろいろ声を聞いていただきながら、またもし増やせるところがあれば増やしていただくような形というのをちょっと模索御検討というのをさせていただければなと思いますので、またそこはちょっと御検討のほどよろしく願いいたします。

以上です。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

他。よろしいですか。102、103ページ。

大塚委員。

大塚 祥之委員

大塚です。清須ウオーク費でお伺いいたします。

主要施策の318ページになるんですけども。今年度というものは秋に実施されました、秋の清須ウオークのまずちょっと実績というものをお聞かせください。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

高山スポーツ課長。

スポーツ課長（高山 敬君）

スポーツ課高山でございます。

本年度の秋のウオークにつきましては、11月12日土曜日に開催をいたしました。参加者につきましては242名でございました。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

大塚委員。

大塚 祥之委員

またこの後に3月25日に行われます。私も春の清須ウオークというものにまた期待をしているわけですけども、こちらのほうの今現状の見込み人数というのはどれぐらい把握されていますでしょうか。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

高山スポーツ課長。

スポーツ課長（高山 敬君）

春のウオークにつきましては、3月25日に実施する予定でございまして事前申し込みにつきましては2月末に締め切っております。その数字で見ますと329名の方が御参加いただけるということでございます。

なお、当日参加も可能でございますので、当日参加人数によってさらに参加人数が増えるの見込んでおります。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

大塚委員。

大塚 祥之委員

ありがとうございます。前回の春の清須ウオークというのはコロナで中止されているんですけど、その前の参加者とか、もし分かればお聞かせください。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

高山スポーツ課長。

スポーツ課長（高山 敬君）

春のウオークにつきましては、令和3年3月27日土曜日に開催しております。その際の参加人数につきましては397名でございました。うち113名が当日参加人数となっております。

以上でございます。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

大塚委員。

大塚 祥之委員

ありがとうございます。今397名ということで、当日113名ということで。今回の春の事前見込みの方が329名ということで、本当に中止になる前と同じぐらいの規模になってくるのかなというふうに思います。また、コロナも5月から2類から5類のほうに引き下げられるという予定ですので、また本当にいろいろ多くの方に来ていただく清須ウオークというものに期待をさせていただきます。またいろいろとコースだったりとか、いろんなものが非常に難しいとは思ってしまうんですけども、またぜひスポーツ課のほうで新たな企画だとかコース設定等もしっかりと改正等も行っていただきながら、より多くの市民の清須市の方、市外の方にも清須の魅力を発信していただけるような清須ウオークにしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

以上です。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

最後に、102、103ページ。よろしいですか。

（ 「なし」 の声あり ）

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

これで質疑を終わります。

議案第1号 令和5年度清須市一般会計予算案所管分について採決いたします。

賛成の方の挙手をお願いいたします。

< 挙 手 全 員 >

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

ありがとうございます。全員賛成でございます。

よって、議案第1号 令和5年度清須市一般会計予算案所管分については原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第28号 令和4年度清須市一般会計補正予算（第11号）案所管分について、説明をお願いいたします。

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

学校教育課長吉野でございます。よろしくをお願いいたします。

議案第28号 令和4年度清須市一般会計補正予算（第11号）建設文教常任委員会教育部所管分を一括して御説明いたします。

それでは、令和4年度一般会計特別会計補正予算書及び説明書の7ページを御覧ください。

第4表、地方債補正です。

変更でございます。下から4番目起債の目的。小学校整備事業、補正前限度額4億800万円。補正後限度額3億2千900万円。7千900万円の減額は、小学校8校の体育館空調設備設置工事費が確定したことによるものでございます。

その下、中学校整備事業。補正前限度額2億2千100万円。補正後限度額1億7千300万円。4千800万円の減額は、中学校4校の体育館空調設備設置工事費が確定したことによるものです。

その下、社会教育施設整備事業。補正前限度額1億3千400万円。補正後限度額1億2千万円。1千400万円の減額は、春日公民館整備費及び夢広場はるひ整備費における図書館と美術館の事業費が確定したことによるものです。

その下、体育施設整備事業。補正前限度額5千600万円。補正後限度額3千600万円。2千万円の減額は、清洲勤労福祉会館アルコ清洲整備費及び新川地域文化広場カルチバ新川の整備費が確定したことによるものでございます。

続きまして、歳入です。

16、17ページを御覧ください。

一番上の段でございます。

15款国庫支出金、2項国庫補助金、7目教育費国庫補助金、補正額977万円の減額。3節

幼稚園費補助金と、4節社会教育費補助金です。

一番下の段、16款県支出金、2項県補助金、8目教育費県補助金、補正額453万7千円の減額、2節幼稚園費補助金です。

2枚おめくりいただき、20、21ページを御覧ください。

21款諸収入、5項雑入、2目雑入、補正額5千238万円の減額のうち、9節教育費雑入4千24万6千円の減額は、石油ガス災害バルク等の導入事業費補助金です。

22款市債、1項市債、5目教育債、補正額1億6千100万円の減額、1節小学校債から4節保健体育債までです。

主なものは小・中学校の体育館空調設備設置工事に係るものでございます。

歳入については以上です。

続きまして歳出です。

34、35ページを御覧ください。

2段目の段でございます。

10款教育費、1項教育総務費、2目事務局費、補正額1千815万円の減額、18節負担金、補助及び交付金から22節償還金、利子及び割引料までで、主なものは私立幼稚園に通う子どもが当初の見込みよりも少なかったことによる施設等利用費の減額及び施設等利用事務費の新規計上による増額です。

2項小学校費、1目学校管理費、補正額1億285万2千円の減額、14節工事請負費で、主なものは小学校8校の体育館空調設備設置工事の入札差金によるものです。

3項中学校費、1目学校管理費、補正額6千634万4千円の減額、14節工事請負費で、主なものは中学校4校の体育館空調設備設置工事の入札差金によるものです。

36、37ページを御覧ください。

5項社会教育費、1目社会教育総務費、補正額92万4千円の減額、12節委託料で納涼盆踊りの中止に伴う文化活動費の減額です。

2目公民館費、補正額563万3千円の減額、12節委託料と14節工事請負費で、春日公民館改修工事等に係る設計監理及び工事請負費の入札差金によるものです。

3目文化財保護費、補正額536万9千円の減額、18節負担金、補助及び交付金で指定文化財補助金の減額です。

4目社会教育施設費、補正額909万円の減額、12節委託料と14節工事請負費で、主に市

立図書館大規模改修設計業務などの入札差金によるものです。

6項保健体育費、2目体育施設費、補正額1千247万1千円の減額、12節委託料と14節工事請負費で、主に清洲勤労福祉会館アルコ清洲の改修工事などの入札差金によるものです。

3目給食センター費、補正額693万3千円の増額、10節需用費で食糧費の価格高騰を受け、不足が見込まれる学校幼稚園給食に係る賄材料費の増額です。

建設文教常任委員会教育部所管分の説明は以上です。

御審議のほどよろしくお願いいたします。

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

それでは質疑に入ります。

質疑のある方、挙手をお願いいたします。

（ 「なし」 の声あり ）

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

ありませんか。よろしいですか。

これで質疑を終わります。

議案第28号 令和4年度清須市一般会計補正予算（第11号）案所管分について採決いたします。

議案に賛成の方の挙手をお願いいたします。

< 挙 手 全 員 >

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

ありがとうございます。全員賛成でございます。

よって、議案第28号 令和4年度清須市一般会計補正予算（第11号）案所管分については原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、建設文教委員会に付託されました全議案の審議は終了いたしました。

なお、従来どおり常任委員会の閉会中の継続審査の申し出をすることに異議はございませんか。

（ 「異議なし」 の声あり ）

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

異議はございませんので、議長に閉会中の継続審査の申し出書を提出いたします。

また、委員長報告につきまして正副委員長に御一任いただけますでしょうか。

（ 「異議なし」 の声あり ）

建設文教常任委員会委員長（岡山 克彦君）

異議はございませんので、そのように決定いたします。

これをもちまして、建設文教常任委員会を閉会いたします。

2日間にわたる御審議お疲れさまでした。どうもありがとうございます。

（ 時に午前11時12分 閉会 ）

清須市議会委員会条例第29条第1項の規定により、ここに署名する。

令和5年3月8日

建設文教常任委員会委員長 岡山 克彦